

パンフェノンシャンプー・プロテハート (抗酸化作用) における皮膚炎に対する効果*

加藤 明久¹⁾ 大川 博²⁾ 三橋 郁美²⁾
Akihisa KATOH Hiroshi OKAWA Ikumi MITSUHASHI

小型犬に多くみられる心疾患の予防と皮膚疾患の改善を目的としたパンフェノンSの成分を含有したシャンプー「プロテハート」を用いて、様々な皮膚疾患を持つ犬の発赤、痒み、鱗屑、痂皮、肥厚、色素沈着、脱毛において変化を調査した。

ペットサロン・トリマー17例、開業獣医師10例の報告により、皮膚疾患に最も多くみられる発赤および痒みの症状に対し、高い改善率が確認された。また、頻回に使用するほど効果が得られたため、天然素材が持つ抗酸化作用、抗炎症作用を活かした皮膚炎への有効性と、皮膚・被毛への安全性が高いシャンプー剤であると考えられた。

キーワード：パンフェノンシャンプー、心疾患、皮膚疾患

はじめに

小動物領域で様々な疾患に有用性が確認されているパンフェノンS (ピクノジェノール含有) は、2009年日本獣医内科学アカデミー・日本獣医臨床病理学会にて日本獣医生命科学大学、小山秀一らによって心疾患リスク軽減効果のあるサプリメントとして報告した。2013年関東・東京合同地区獣医師大会、狩野友秀らは、皮膚疾患において痒痒感を呈した犬の症例に対し、薬剤との併用よりも単独投与での改善効果を認めた。小型犬に多くみられる心疾患の予防と皮膚疾患の改善を目的としたパンフェノンSの成分「ピクノジェノール」を含むシャンプー『プロテハート』を皮膚炎の犬に使用した臨床データについて報告する。

材料および方法

皮膚に炎症がある犬にプロテハート原液をできるだけ頻回に使用し、発赤、痒み、鱗屑、痂皮、肥厚、

色素沈着、脱毛について変化をみた。1回の使用量は毛量、体格により異なる。

結 果

1. ペットサロン・トリマーからの評価

症例：17例、年齢：3～16歳齢

改善・緩和：12例 (71%)

変化なし：4例 (24%)

悪化・中止：1例 (5%)

著しい改善を示した2例

【例1】トイプードル、雌、3歳、体重、3kg。

使用頻度：週に1回、7回以上使用。

使用前：被毛が非常にパサつき、フケが多く出ていた。

使用后：フケがなくなり被毛に艶が出てきた。

【例2】トイプードル 雌、8歳、体重、3kg。

使用頻度：週に1回、4回以上使用。

*The effects of PINFENON shampoo "PROTE-HEART" (antioxidant effect) on dogs with atopic dermatitis

¹⁾ 有限会社ペット医学機構：〒300-1234 茨城県牛久市中央4-3-8

²⁾ 株式会社スケアクロウ：〒150-0045 東京都渋谷区神泉町11-8 梅山ビル2F

使用前：アレルギーによる皮膚の痒みと赤み、フケ、脱毛もみられた。

使用后：赤み・痒みが激減し皮膚の乾燥が改善された。

2. 開業獣医師からの評価

ペットサロンからの改善緩和率71%を客観的に評価するために開業獣医師5施設の協力を得て16頭に使用試験を行った。

改善・緩和：10例 (64%)

変化なし：3例 (18%)

悪化・中止：3例 (18%)

皮膚炎に多く見られる発赤に73%、痒みに60%の改善率がみられたため、皮膚炎に対する有効性が示唆された。

考 察

皮膚疾患を持つ犬に対しては薬剤含有の薬用シャンプーの使用が一般的であるが、強い刺激による不安も否めない。パンフェノンシャンプー・プロテハートはパンフェノンSの特性である優れた抗酸化作用、抗炎症作用を最大限に活かし、天然素材が持つ作用により皮膚・被毛状態の改善を促す安心安全なシャンプー剤で頻回に使用するほど効果が得られることが認められた。